

銘柄:金

氏名:宮永 正人

サポートラインを意識して3,000円で下支えか!?

東京金先限60分足



コメント

○東京金先限終値 3006円 (前日比-47円)
 NY金が一時990ドル突破まで上昇した反動で、高値警戒と利益確定の売りで下落したのを受けて国内金市場も追随した形に。
 以前に比べてファンドもリスク許容度が落ちている為、価格変動に伴う損失制限の基準が厳しくなり買いの自動仕舞いで、素早く取引を閉じているらしい。
 注目のデータは、ADPが発表した民間雇用者数が5月予想をやや上回る52万5000人の減少となった。
 また、同時に4月の修正値が発表され49万1000人から54万5000人に減少が拡大する計算になっていたようだ。
 これは、引き続き雇用環境の厳しい状況が続いている。
 4日の失業保険申請件数・5日の雇用統計の発表に注目が集まるだろう。
 さらに、今夜はECBの政策理事会・イングランド銀行の金融政策決定会合が開かれるので、特にECBは量的緩和策についてどんな見通しが示されるか注目。
 チャートではNY金、958.50ドルにサポートがあり国内の金先物は3,000円割れでサポートが意識されているようだ。
 サポートブレイクがなければ、買いスタンスが有効だろう。
 (4日 16:30 宮永)

テクニカル

移動平均(5MA)	3,002
移動平均(25MA)	3,026
RSI(14日)	39.38%
MACD線(12-26)	-6.93
シグナル線(9)	-2.65

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。
 詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている『取引の重要事項』をご確認ください。